

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S3	施策名	マラソン大会事業の見直し				
担当部課	くらし文化部生涯学習課		関係部課				
基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪					
	行政改革指針・重点課題	2 財政改革の推進					
	法定受託事務の有無	無					
	その他（関係計画、要綱等）	有	長久手市スポーツ推進計画				
	施策開始の背景、経緯等	参加費の有料化（受益者負担）を検討し、市の負担を軽減する。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) この大会は、「市民交流」という面を強く意識して参加料を無料としているが、受益者の負担について検討する。					
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) マラソン大会参加者					
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 受益者負担について検討し、マラソン大会を有料とし、参加者に運営費の一部を負担してもらうようにする。					
目標・成果推移等①	施策に係る取組①		長久手新春ふれあいマラソン大会の実施				
	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)		
	成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標		
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業中止	指定管理者制度導入後でのマラソン大会の実施について、スポーツ推進委員と新たな運営方法について協議する					
	費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	
	マラソン大会会場設営委託	一	マラソン大会会場設営委託	484千円			
	消耗品費	一	消耗品費	146千円			
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ)	一 人	(延べ) 2,000 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	
	目標・成果推移等②	施策に係る取組②		新たな運営方法によるマラソン大会の実施			
R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)			
成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標			
スポーツ施設への指定管理者制度導入に関するサウンディング型市場調査を行った。	指定管理者の募集及び選定	スポーツ推進委員と前年度の課題を見直し、新たな運営方法について協議する	スポーツ推進委員と前年度の課題を見直し、新たな運営方法について協議する	スポーツ推進委員と前年度の課題を見直し、新たな運営方法について協議する			
費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)		
一	一	一	未定	一	未定	一	
一	一	一	未定	一	未定	一	
市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み		
(延べ)	人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人		
活動状況	(活動のエピソード、コメント、特記事項など)		スポーツ施設への指定管理者制度導入に関するサウンディング型市場調査（現地説明会・見学会：9名参加、サウンディング：3名参加）を行った。 ジブリパークの開園に伴う工事の進捗により会場が使用できるか不透明。 スポーツ推進委員は、市民の交流を重視しており有料化に否定的である。				

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) マラソン大会の運営を主体的に担っているスポーツ推進委員の理解を得る必要がある。 本市の新春ふれあいマラソン大会は、概ね1人当たり約500円の経費がかかっている状況をスポーツ推進委員へ説明し、参加者の受益者負担について理解を求める。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 有料化した場合、タイム計測や参加賞などその分の価値を高める必要がある。 現在は、参加料無料で実施しているが受益者負担を含めて運営方法の見直しを図る。 指定管理者と共に運営方法等について協議を行う必要がある。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 令和元年度のマラソン大会事業の決算額は1,039千円であり、参加者2,000人で計算すると1人あたりのコストは約500円である。本市の新春ふれあいマラソン大会は、概ね1人当たり約500円の経費がかかっている状況をスポーツ推進委員へ説明し、参加者の受益者負担について理解を求めることが適当である。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 長久手新春ふれあいマラソン大会は、参加費無料が大きな魅力の1つであるが、参加費及び運営方法については、スポーツ推進委員及び指定管理者を含め、令和5年度からの受益者負担に向けた協議をしていく。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・人件費含め、市負担が大きくならない範囲で検討を進めてください。 ・行政改革の重要課題事業に係る「冴ヶ池体育館（管理の見直し）」に基づき、引き続き見直しに取り組んでください。
内部意見への回答		